

ふえらむ Vol.19 (2014) 年間索引

I. 著者別索引

II. 原稿種類別索引

著者別索引は、連携記事・特別講演・特集記事・展望・入門講座・躍動・解説・アラカルトの著者名

I. 著者別索引

【あ】

- 浅井滋生：来し方行方……………(1) 57
綾田研三、吉田 仁：連続製造Ⅲ：鋼片の欠陥（内部品質）……………(8) 556
有山達郎：「鉄と鋼」から学び、一体となって40年 ……(1) 62
安斎浩一、平田直哉：凝固シミュレーションⅠ：マクロ伝熱・流体の数値解析の基礎……………(3) 180
石原真吾、加納純也：造粒と粉砕のモデリングとDEMシミュレーション……………(11) 795
逸見義男、田村圭太郎、大山英人、岡本明夫：高伝熱チタン板とそのプレート式熱交換器への適用……………(5) 298
伊藤公久：粒子法の精錬反応解析への応用……………(11) 809
乾 道春、織田正和、田中龍彦：鉄鋼スラグ中フリーCaOの分析方法の標準化……………(8) 569
植松千尋、中川繁政、本田達朗、橘 久好、武衛康彦：熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発……………(4) 263
碓井建夫：「鉄と鋼」と歩んだ40年 ……(1) 53
梅景俊彦、湯 晋一：SPH (Smoothed Particle Hydrodynamics) による粉粒体の運動や堆積の数値シミュレーション……………(11) 802
江阪久雄、森田一樹：「鉄と鋼」第100巻記念特集号発刊に当たって……………(1) 14
江阪久雄：「鉄と鋼」所蔵調査 ……(1) 65
江阪久雄：凝固組織の評価と凝固組織形成過程の解析……………(8) 543
江阪久雄：「鉄と鋼」100巻までの論文動向……………(12) 897
榎木勝徳、大谷博司：材料の熱力学物性の電子論計算と状態図計算への応用……………(11) 841
榎本正人：Fe-C-X合金の研究……………(12) 920
江場宏美：物質の世界を探検するところ……………(10) 699
遠藤理恵：高温熱物性に魅せられて……………(12) 906
大久保英敏：高温鋼材の急速冷却時における過渡沸騰現象……………(10) 704
大谷博司、榎木勝徳：材料の熱力学物性の電子論計算と状態図計算への応用……………(11) 841
大野宗一：フェーズフィールド法による凝固組織形成の解析……………(11) 758
大村圭一、札軒富美夫：超伝導加速器用極低温非磁性ステンレス鋼の開発……………(8) 535
大村朋彦、高井健一、高木周作：水素脆化研究の基盤構築の進展と今後の展望……………(12) 911
大山英人、逸見義男、田村圭太郎、岡本明夫：高伝熱チタン板とそのプレート式熱交換器への適用……………(5) 298
岡 照恭、伊達正芳：各種製造法Ⅱ：精密製造法の品質制御……………(10) 692
尾方成信：鋼中の固溶水素および炭素原子の拡散ダイナミクス……………(11) 745
岡田 健：米国・鉄づくりの遺産をたずねて自動車産業と鉄鋼業の明日をおもう……………(3) 192
岡部道生：私が「鉄と鋼」に出会った時代といま……………(1) 60
岡本明夫、逸見義男、田村圭太郎、大山英人：高伝熱チタン板とそのプレート式熱交換器への適用……………(5) 298

- 織田正和、乾 道春、田中龍彦：鉄鋼スラグ中フリーCaOの分析方法の標準化……………(8) 569
尾中 晋：Tetsu-to-Hagane, のeの上のアクセント符号について……………(1) 26
小野昭紘：日本の鉄鋼分析に新時代をもたらした技術者 佐伯正夫博士 ……(7) 459

【か】

- 会報委員会 特集企画WG：巻頭言「鉄鋼におけるマルチスケール・マルチフィジックス計算材料科学」(11) 738
梶川耕司：各種製造法Ⅰ：造塊法……………(9) 625
片岡時彦：極低スパッタ炭酸ガスアーク溶接技術の開発……………(2) 130
加藤 徹：連続製造Ⅰ：連続製造の基礎……………(6) 371
加藤雅治：会長就任にあたって……………(7) 449
金下武士：恩師の方々への感謝……………(7) 494
加納純也、石原真吾：造粒と粉砕のモデリングとDEMシミュレーション……………(11) 795
菊間敏夫：フロンティア精神旺盛なプロモーター Dr.中島 ……(12) 889
小林俊介：理論と現場と制御研究者……………(9) 630
小山敏幸：計算工学による組織・特性予測技術に関する将来展望……………(9) 635
近藤敬比古：ヒッグス粒子の発見……………(8) 528

【さ】

- 坂 公恭：電子顕微鏡鉄鋼科学研究を築いた井村徹先生……………(10) 681
左海哲夫：一読者として始まり、一読者に戻る……………(1) 43
雀部 実：「鉄と鋼」の変遷 66巻～99巻（安定成長期）……………(1) 27
澤田英明：鋼中析出物界面の第一原理計算……………(11) 739
志澤一之：マルチスケールおよびマルチフィジックス結晶塑性解析……………(11) 835
柴沼一樹、鈴木克幸：XFEMを用いた鋼構造の疲労亀裂進展解析……………(11) 820
嶋崎真一：これまでの研究の歩みと今後の抱負……………(3) 187
清水謙一：Mr.Martensite・故西山善次先生の生涯研究、業績ならびにお人柄……………(9) 619
清水弘之：溶接欠陥の発生機構と防止技術—形状と気孔の制御—……………(12) 900
下川智嗣：転位と粒界の相互作用に関する分子動力学解析……………(11) 751
杉浦夏子：「鉄と鋼」と日本語と私 ……(1) 41
杉山 明、安田秀幸、柳楽知也、吉矢真人、中塚憲章、森田周吾：凝固現象のその場観察技術とその応用……………(2) 121
須佐匡裕：「鉄と鋼」第壱號に就て ……(1) 21
鈴木克幸、柴沼一樹：XFEMを用いた鋼構造の疲労亀裂進展解析……………(11) 820
鈴木俊夫：鉄鋼凝固プロセスの基礎現象……………(7) 475

【た】

高井健一、大村朋彦、高木周作：水素脆化研究の基盤構築の進展と今後の展望……………	(12)	911
高木知弘、山中晃徳：マルチフェーズフィールド法を用いた鉄鋼材料の組織形成と変形挙動の数値シミュレーション……………	(11)	765
高木周作、高井健一、大村朋彦：水素脆化研究の基盤構築の進展と今後の展望……………	(12)	911
高橋貴文：ラマン分光法の原理と活用事例……………	(5)	318
高橋亮一：美坂佳助博士と圧延機の制御……………	(12)	893
只野裕一：結晶塑性均質化法による多結晶金属のマルチスケール解析……………	(11)	828
橘 久好、中川繁政、本田達朗、植松千尋、武衛康彦：熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発……………	(4)	263
伊達正芳、岡 照恭：各種鋳造法Ⅱ：精密鋳造法の品質制御……………	(10)	692
田中龍彦、乾 道春、織田正和：鉄鋼スラグ中フリーCaOの分析方法の標準化……………	(8)	569
田中敏宏：的場幸雄先生と鉄冶金熱力学……………	(4)	241
田中将己：鋼の更なる高強度・高靱性化の指導原理構築を目指して……………	(6)	376
田中裕二：分析発の新材料開発を目指して……………	(2)	126
田村圭太郎、逸見義男、大山英人、岡本明夫：高伝熱チタン板とそのプレート式熱交換器への適用……………	(5)	298
陳 迎、毛利哲夫：Fe-PtのL1 ₀ 相の相安定性、相平衡の第一原理計算……………	(3)	166
津崎兼彰：「鉄と鋼」の変遷—31巻～65巻（戦後混乱期～高度成長期）……………	(1)	22
辻本公一：フェーズフィールド法によるプール沸騰のシミュレーション……………	(11)	775
津田紘之：熱とNi基超々合金と私……………	(2)	134
田路勇樹：多様性と深まりの両立：研究トレードオフ関係への挑戦……………	(4)	259
友野 宏：現場の技術者と「鉄と鋼」……………	(1)	39

【な】

中川繁政、本田達朗、橘 久好、植松千尋、武衛康彦：熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発……………	(4)	263
中田伸生：若手研究者のための『鉄と鋼』活用術……………	(1)	50
永田和宏：私の発想法……………	(8)	576
中塚憲章、安田秀幸、柳楽知也、吉矢真人、杉山明、森田周吾：凝固現象のその場観察技術とその応用……………	(2)	121
中村龍人、藤本明良：高周波グロー放電発光分析法（rf-GD-OES）の活用について……………	(2)	114
柳楽知也、安田秀幸、吉矢真人、杉山 明、中塚憲章、森田周吾：凝固現象のその場観察技術とその応用……………	(2)	121
夏井俊悟：高炉プロセスの粒子シミュレーション……………	(11)	788
秦 千修：凝固シミュレーションⅡ：組織形成モデル……………	(4)	251
日本鉄鋼協会 生産技術部門：2013年鉄鋼生産技術の歩み……………	(5)	302

【は】

長谷川将克：熱力学の研究に魅力を感じて……………	(8)	563
林 幸：「鉄と鋼」私の思い……………	(1)	46
林田英治：鉄鋼業の世代交代とJFEスチールの取り組み……………	(7)	464
日野光元：「鉄と鋼」の変遷—1巻～30巻（創成期）……………	(1)	15
平田直哉、安斎浩一：凝固シミュレーションⅠ：マクロ伝熱・流体の数値解析の基礎……………	(3)	180
平田直哉：MPS法による流動・凝固連成解析……………	(11)	781
武衛康彦、中川繁政、本田達朗、橘 久好、植松千尋：熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発……………	(4)	263
藤岡裕二：赤外吸収分光法の原理と活用事例……………	(3)	173
藤田昇輝：環境調和型冷延潤滑システムの開発を通じて……………	(7)	490
藤本明良、中村龍人：高周波グロー放電発光分析法（rf-GD-OES）の活用について……………	(2)	114
札軒富美夫、大村圭一：超伝導加速器用極低温非磁性ステンレス鋼の開発……………	(8)	535
二村文友：鉄鋼業と私—鉄鋼業の持続的成長のために……………	(7)	470
古谷圭一：宗宮尚行先生と平野四蔵先生の鉄鋼分析……………	(7)	450
本多 敏：山内二郎先生—カンの操業から科学的計測操業へ……………	(10)	687
本田達朗、中川繁政、橘 久好、植松千尋、武衛康彦：熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発……………	(4)	263

【ま】

松井章敏：製鋼プロセス研究開発を通じて……………	(5)	325
三浦秀士：ヘテロ組織を利用したMIM焼結低合金鋼の超強靱化……………	(7)	479
三木祐司：連続鋳造Ⅱ：鑄片の欠陥（表面品質、介在物制御）……………	(7)	482
宮坂明博：「鉄と鋼」第100巻発行 ご挨拶……………	(1)	13
毛利哲夫、陳 迎：Fe-PtのL1 ₀ 相の相安定性、相平衡の第一原理計算……………	(3)	166
森田一樹、江阪久雄：「鉄と鋼」第100巻記念特集号発刊に当たって……………	(1)	14
森田周吾、安田秀幸、柳楽知也、吉矢真人、杉山明、中塚憲章：凝固現象のその場観察技術とその応用……………	(2)	121

【や】

八木順一郎：鞭巖教授の高炉研究……………	(2)	109
安岡秀憲：「鉄と鋼」と私のメルヘン……………	(1)	48
安田秀幸、柳楽知也、吉矢真人、杉山 明、中塚憲章、森田周吾：凝固現象のその場観察技術とその応用……………	(2)	121
山口一良：鉄鋼業における環境対応（焼結工場におけるNO _x 排出抑制）技術の概要と肥田行博氏が果たした役割……………	(6)	365
山口 周：溶融亜鉛めっきの熱力学……………	(8)	548
山田康治郎：蛍光X線分析法の原理と活用事例……………	(4)	245
山中晃徳、高木知弘：マルチフェーズフィールド法を用いた鉄鋼材料の組織形成と変形挙動の数値シミュレーション……………	(11)	765
湯 晋一、梅景俊彦：SPH（Smoothed particle hydrodynamics）による粉粒体の運動や堆積の数値シミュレーション……………	(11)	802

吉田 仁、綾田研三：連続鋳造Ⅲ：鋼片の欠陥（内部品質）	(8) 556
吉田豊信：計算尺とコンピューター	(4) 268
吉矢真人、安田秀幸、柳楽知也、杉山 明、中塚憲章、森田周吾：凝固現象のその場観察技術とその応用	(2) 121

【わ】

我妻和明：「鉄と鋼」に初めて投稿した頃	(1) 36
我妻和明：鉄鋼機器分析の道を拓く—廣川吉之助先生の業績—	(7) 455
我妻和明：鉄鋼材料の分析・解析法の研究	(8) 553
渡邊育夢：構造材料のマルチスケール有限要素モデリング	(11) 814

Ⅱ. 原稿種類別索引

【グラフ記事】

「鉄と鋼」第100巻記念座談会

歴代編集委員長座談会「鉄と鋼」の今後の方向を探る	(1) 2
製鉄分野座談会 革新的で魅力ある製鉄研究とは	(2) 98
製鋼分野座談会 新たな可能性に挑む製鋼研究	(4) 230
環境分野座談会 持続可能な社会に貢献する鉄鋼業のあり方とは	(6) 354
分析分野座談会 ものづくりの根幹を支える分析研究の未来	(7) 438
材料分野座談会 新しい自動車材料開発への挑戦	(9) 608
計測・制御・システム分野座談会 計測・制御・システム研究が支える製鉄技術の高度化	(10) 670
加工分野座談会 板圧延における寸法・プロファイル・形状制御の新展開	(12) 878

Techno Scope

次世代記録メディア材料として注目される鉄白金合金	(3) 162
日本の新たなエネルギー、海洋温度差発電	(5) 294
ヒッグス粒子発見に貢献した日本の非磁性鋼	(8) 524
日本におけるスーパーコンピュータ利用	(11) 734

【連携記事】

Fe-PtのL1 ₀ 相の相安定性、相平衡の第一原理計算／毛利哲夫、陳 迎	(3) 166
高伝熱チタン板とそのプレート式熱交換器への適用／逸見義男、田村圭太郎、大山英人、岡本明夫	(5) 298
ヒッグス粒子の発見／近藤敬比古	(8) 528
超伝導加速器用極低温非磁性ステンレス鋼の開発／札幌富美夫、大村圭一	(8) 535

【「鉄と鋼」第100巻発行記念特集号】

会長挨拶／「鉄と鋼」第100巻発行 ご挨拶／宮坂明博	(1) 13
巻頭言／「鉄と鋼」第100巻記念特集号発刊に当たって／江阪久雄、森田一樹	(1) 14

鉄と鋼の変遷

「鉄と鋼」の変遷—1巻～30巻（創成期）／日野光元	(1) 15
「鉄と鋼」の変遷—31巻～65巻（戦後混乱期～高度成長期）／津崎兼彰	(1) 22
「鉄と鋼」の変遷—66巻～99巻（安定成長期）／雀部 実	(1) 27

鉄と鋼と私

「鉄と鋼」に初めて投稿した頃／我妻和明	(1) 36
現場の技術者と「鉄と鋼」／友野 宏	(1) 39
「鉄と鋼」と日本語と私／杉浦夏子	(1) 41
一読者として始まり、一読者に戻る／左海哲夫	(1) 43
「鉄と鋼」私の思い／林 幸	(1) 46
「鉄と鋼」と私のメルヘン／安岡秀憲	(1) 48
若手研究者のための『鉄と鋼』活用術／中田伸生	(1) 50
「鉄と鋼」と歩んだ40年／碓井建夫	(1) 53
来し方行く方／浅井滋生	(1) 57
私が「鉄と鋼」に出会った時代といま／岡部道生	(1) 60
「鉄と鋼」から学び、一体となって40年／有山達郎	(1) 62

コラム

「鉄と鋼」第1巻に就て／須佐匡裕	(1) 21
Tetsu-to-Hagane, のeの上のアクセント符号について／尾中 晋	(1) 26
「鉄と鋼」の表紙デザインの変遷	(1) 34
「鉄と鋼」の今昔	(1) 40, 45, 52, 59, 64
「鉄と鋼」所蔵調査／江阪久雄	(1) 65

鉄鋼技術生産年表	(1) 66
----------	--------

【特集記事／鉄鋼におけるマルチスケール・マルチフィジックス計算材料科学】

巻頭言／「鉄鋼におけるマルチスケール・マルチフィジックス計算材料科学」／会報委員会 特集企画WG	(11) 738
鋼中析出物界面の第一原理計算／澤田英明	(11) 739
鋼中の固溶水素および炭素原子の拡散ダイナミクス／尾方成信	(11) 745
転位と粒界の相互作用に関する分子動力学解析／下川智嗣	(11) 751
フェーズフィールド法による凝固組織形成の解析／大野宗一	(11) 758
マルチフェーズフィールド法を用いた鉄鋼材料の組織形成と変形挙動の数値シミュレーション／山中晃徳、高木知弘	(11) 765
フェーズフィールド法によるブール沸騰のシミュレーション／辻本公一	(11) 775
MPS法による流動・凝固連成解析／平田直哉	(11) 781
高炉プロセスの粒子シミュレーション／夏井俊悟	(11) 788
造粒と粉砕のモデリングとDEMシミュレーション／石原真吾、加納純也	(11) 795
SPH (Smoothed Particle Hydrodynamics) による粉粒体の運動や堆積の数値シミュレーション／湯 晋一、梅景俊彦	(11) 802
粒子法の精練反応解析への応用／伊藤公久	(11) 809
構造材料のマルチスケール有限要素モデリング／渡邊育夢	(11) 814
XFEMを用いた鋼構造の疲労亀裂進展解析／柴沼一樹、鈴木克幸	(11) 820
結晶塑性均質化法による多結晶金属のマルチスケール解析／只野裕一	(11) 828
マルチスケールおよびマルチフィジックス結晶塑性解析／志澤一之	(11) 835
材料の熱力学物性の電子論計算と状態図計算への応用／大谷博司、榎木勝徳	(11) 841

【「鉄と鋼」第100巻記念連動記事／ エボックを作った人物紹介】

- 1 鞭巖教授の高炉研究／八木順一郎……………(2) 109
- 2 的場幸雄先生と鉄冶金熱力学／田中敏宏……………(4) 241
- 3 鉄鋼業における環境対応（焼結工場における
NOx排出抑制）技術の概要と肥田行博氏が果たし
た役割／山口一良……………(6) 365
- 4 宗宮尚行先生と平野四蔵先生の鉄鋼分析／古谷圭
……………(7) 450
- 5 鉄鋼機器分析の道を拓く—廣川吉之助先生の業績
／我妻和明……………(7) 455
- 6 日本の鉄鋼分析に新時代をもたらした技術者 佐
伯正夫博士／小野昭紘……………(7) 459
- 7 Mr.Martensite・故西山善次先生の生涯研究、業
績ならびにお人柄／清水謙一……………(9) 619
- 8 電子顕微鏡鉄鋼科学研究を築いた井村徹先生／坂
公恭……………(10) 681
- 9 山内二郎先生—カンの操業から科学的計測操業
へ—／本多 敏……………(10) 687
- 10 フロンティア精神旺盛なプロモーター Dr.中島／
菊間敏夫……………(12) 889
- 11 美坂佳助博士と圧延機の制御／高橋亮一……………(12) 893

【「鉄と鋼」第100巻記念連動記事】

- 「鉄と鋼」100巻までの論文動向／江阪久雄……………(12) 897

【特別講演】

- 経営トップ／鉄鋼業の世代交代とJFEスチールの取り
組み／林田英治……………(7) 464
- 渡辺義介賞／鉄鋼業と私—鉄鋼業の持続的成長のため
に—／二村文友……………(7) 470
- 西山賞／鉄鋼凝固プロセスの基礎現象／鈴木俊夫……………(7) 475
- 浅田賞／ヘテロ組織を利用したMIM焼結低合金鋼の
超強靱化／三浦秀士……………(7) 479
- 学術功績賞／凝固組織の評価と凝固組織形成過程の解
析／江阪久雄……………(8) 543
- 学術功績賞／溶融亜鉛めっきの熱力学的研究／山口
周……………(8) 548
- 学術功績賞／鉄鋼材料の分析・解析法の研究／我妻和
明……………(8) 553

【鉄鋼生産技術の歩み】

- 2013年鉄鋼生産技術の歩み／日本鉄鋼協会 生産技術
部門……………(5) 302

【入門講座／物理分析入門—初めて使う人のために】

- 10 高周波グロー放電発光分析法（rf-GD-OES）の活
用について／中村龍人、藤本明良……………(2) 114
- 11 赤外吸収分光法の原理と活用事例／藤岡裕二……………(3) 173
- 12 蛍光X線分析法の原理と活用事例／山田康治郎……………(4) 245
- 13 ラマン分光法の原理と活用事例／高橋貴文……………(5) 318

【入門講座／鋼の凝固入門】

- 5 凝固現象のその場観察技術とその応用／安田秀
幸、柳楽知也、吉矢真人、杉山 明、中塚憲章、森
田周吾……………(2) 121
- 6 凝固シミュレーションⅠ：マクロ伝熱・流体の数
値解析の基礎／平田直哉、安斎浩一……………(3) 180
- 7 凝固シミュレーションⅡ：組織形成モデル／
梶 千修……………(4) 251
- 8 連続 casting Ⅰ：連続 casting の基礎／加藤 徹……………(6) 371

- 9 連続 casting Ⅱ：鑄片の欠陥（表面品質、介在物制
御）／三木祐司……………(7) 482
- 10 連続 casting Ⅲ：鋼片の欠陥（内部品質）／吉田
仁、綾田研三……………(8) 556
- 11 各種 casting Ⅰ：造塊法／梶川耕司……………(9) 625
- 12 各種 casting Ⅱ：精密 casting 法の品質制御／岡 照
恭、伊達正芳……………(10) 692
- 13 溶接欠陥の発生機構と防止技術—形状と気孔の制
御—／清水弘之……………(12) 900

【躍動】

- 分析発の新材料開発を目指して／田中裕二……………(2) 126
- これまでの研究の歩みと今後の抱負／嶋崎真一……………(3) 187
- 多様性と深まりの両立：研究トレードオフ関係への挑
戦／田路勇樹……………(4) 259
- 製鋼プロセス研究開発を通じて／松井章敏……………(5) 325
- 鋼の更なる高強度・高靱性化の指導原理構築を目指し
て／田中将己……………(6) 376
- 環境調和型冷延潤滑システムの開発を通じて／藤田昇
輝……………(7) 490
- 熱力学の研究に魅力を感じて／長谷川将克……………(8) 563
- 理論と現場と制御研究者／小林俊介……………(9) 630
- 物質の世界を探索するところ／江場宏美……………(10) 699
- 高温熱物性に魅せられて／遠藤理恵……………(12) 906

【解説／受賞技術】

- 16 極低スパッタ炭酸ガスアーク溶接技術の開発／
片岡時彦……………(2) 130
- 17 熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制
御技術の開発／中川繁政、本田達朗、橋 久好、植
松千尋、武衛康彦……………(4) 263

【解説／研究会成果報告】

- 1 鉄鋼スラグ中フリー CaOの分析方法の標準化／
乾 道春、織田正和、田中龍彦……………(8) 569
- 2 計算工学による組織・特性予測技術に関する将来
展望／小山敏幸……………(9) 635
- 3 高温鋼材の急速冷却時における過渡沸騰現象／
大久保英敏……………(10) 704
- 4 水素脆化研究の基盤構築の進展と今後の展望／
高井健一、大村朋彦、高木周作……………(12) 911

【アラカルト】

- 米国・鉄づくりの遺産をたずねて自動車産業と鉄鋼業
の明日をおもう／岡田 健……………(3) 192

【アラカルト／講演大会学生ポスターセッションに参加して】

- 熱とNi基超々合金と私／津田紘之……………(2) 134
- 恩師の方々への感謝／金下武士……………(7) 494

【アラカルト／若手研究者・技術者へのメッセージ】

- 20 計算尺とコンピューター／吉田豊信……………(4) 268
- 21 私の発想法／永田和宏……………(8) 576
- 22 Fe-C-X合金の研究／榎本正人……………(12) 920

【協会の活動から】

第39回鉄鋼工学セミナー実施報告／一田守政……………	(2)	135
第21回鉄鋼工学アドバンストセミナー報告／岸本康夫(2)	136	
第21回鉄鋼工学アドバンストセミナー製鉄コースを受 講して／大西 健……………	(2)	137
第21回鉄鋼工学アドバンストセミナー製鋼コースを受 講して／岡田浩二……………	(2)	138
第21回鉄鋼工学アドバンストセミナー圧延コースを受 講して／高橋直也……………	(2)	138
平成25年度「熱力学原理に基づく製鉄プロセスの解析 と演習 (Ristモデル) 専科」第2回実施報告／笠井 昭人……………	(2)	139
第7回学生鉄鋼セミナー 製鉄・製鋼コース実施報告 ／三木貴博……………	(2)	140
第7回学生鉄鋼セミナー材料コース 実施報告／紙川 尚也……………	(2)	141
低炭素・炭素循環スマート製鉄国際会議 (International Conference on Smart Carbon Saving and Recycling for Ironmaking (ICSRI)) 開催報告／加藤之貴、 植田 滋……………	(2)	142
材料の組織と特性部会「水素脆化研究の基盤構築」研 究会 最終報告会 開催報告／高井健一……………	(2)	142
「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第18回公開研究 発表会と総会報告／土子民夫……………	(2)	144
第166回秋季講演大会「鉄の技術と歴史」研究フォー ラム シンポジウム「北陸地方における鉄と金属の 技術と文化」報告／松井良行……………	(2)	145
第65回白石記念講座「品質保証・品質管理の現状と今 後の展望」実施報告／富山浩行、森 善一……………	(3)	198
材質制御専科 実施報告／木島秀夫……………	(3)	199
第13回日本-中国鉄鋼学会議 報告／長坂徹也 ……	(3)	199
第215・216回西山記念技術講座「省資源型金属材料の 基礎・応用と今後の展望」実施報告／江村 聡、 甘蔗佳昭……………	(4)	273
スラグ処理専科 (第3回) 実施報告／正保 剛 ……	(4)	274
第167回春季講演大会を終えて／古原 忠 ……	(6)	380
(一社) 日本鉄鋼協会・(一社) 日本鋼構造協会交流企 画連絡会 第13回 鉄鋼材料と鋼構造に関するシン ポジウム「高力ボルト接合技術の現状と展望」開催 報告／井上健裕……………	(6)	381
第168回秋季講演大会会場周辺のご案内／金武直幸、 平澤政廣……………	(8)	581
平成25年度第18回計測・制御・システム工学部会賞審 査結果報告／佐々木純……………	(8)	582
凝固専科実施報告／高平信幸……………	(8)	585
第217・218回西山記念技術講座「日本の鉄鋼の発展を 支えてきた製鉄・製鋼技術」実施報告／村上太一、 山口 広……………	(9)	640
「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第26回フォーラム 講演会「なぜ、明治期日本の製鉄・製鋼遺産が世界 文化遺産候補となったのか」報告／砂原公平……………	(9)	641
「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第27回フォーラム 講演会「どのようにして従来製鉄法をプロセス工学 的に解明するか (Part-II)」の報告／松井良行 ……	(10)	714
腐食・表面処理専科 (第2回) 実施報告／高林宏之 ……	(10)	715

「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第19回公開研究 発表会報告／星野欣也……………	(11)	848
高温酸化と高温腐食に関する国際会議2014(International Symposium on High-temperature Oxidation and Corrosion 2014 (略称ISHOC2014)) 開催報告／ 黒川一哉……………	(12)	924
精錬プロセス解析専科 (第1回) 実施報告／奥山吾郎 ……………	(12)	924
強化機構専科 (第12回) 実施報告／川崎 薫……………	(12)	925
第168回秋季講演大会を終えて／瀬村康一郎 ……	(12)	926
高温プロセス部会資源エネルギー、製鉄フォーラム主 催シンポジウム「エネルギー革命の鉄鋼へのインパ クトと今後の製鉄プロセス」開催報告／有山達郎、 野内泰平、宇治澤優……………	(12)	927

【会長挨拶】

会長就任にあたって／加藤雅治……………	(7)	449
---------------------	-----	-----

【正誤表】

訂正とお詫び／鉄鋼生産技術年表……………	(3)	223
訂正とお詫び／エボックを作った人物紹介……………	(5)	346
訂正とお詫び／鉄鋼生産技術年表……………	(5)	347
訂正とお詫び／分析分野座談会、エボックを作った人 物紹介……………	(10)	727

【付録】

第167回春季講演大会プログラム ……	(3)	付1
第168回秋季講演大会プログラム ……	(9)	付53